

単元名：

「浅間温泉の周辺について考えよう」

(全3時間扱い中 第3時)

授業日時 2019年9月17日(火) 第2校時

授業学級 3年西組

授業会場 3年西組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

児童は、浅間温泉周辺の特徴を理解することができる。

(2) 授業のポイント

・松本城の周りを調べる場面で、たくさんの建物を見つけないという願いを持った子ども達が、観光マップを利用して学習した。【前時までの子どもの様子】

・地図で浅間温泉周辺を観察する活動から、どんな建物があるか読み取る。【授業者の手立て】

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 松本駅から浅間温泉までの道のりを考える。	○「おじいさんとおばあさんを浅間温泉まで連れて行ってあげましょう。白地図で松本駅から浅間温泉までのルートを記してください。」 ◎「お年寄りだから簡単な道が良いよね。」 ◎「僕は複雑な道にしてみよう。」 ◎「大きな道があるなあ。」 ★PowerPointで問題・スライド・写真を提示する。	5
	2. 浅間温泉周辺に何があるか予想をする。 問題：浅間温泉の周りにはなにがあるのかな	○「浅間温泉に着きました。これは浅間温泉の航空写真です。何があるかな。」 ◎「野球場があるよ。」 ◎「山が近くにある。」 ◎「家がたくさんある。」 ◎「家がたくさんあるってことは人もたくさんいるってことじゃない。」 ◎「松本駅の周りも家がたくさんあったよ。」 ◎「こんな山の方に人っているのかな。」 ★航空図を配る ○「みんな予想することができたね。じゃあ実際に調べてみようか。どうやって調べようか。」 ◎「実際に行ってみれば良いじゃん。」 ◎「今から行くのは大変じゃないかな。」 ◎「地図を使えば簡単だよ。」	10
【学習課題】地図を見て確かめよう。			

展開	3. 観光マップから見つけたものを発表する。	<p>○「これは浅間温泉の地図です。何があるかな。」</p> <p>◎「さっきの野球場があるよ。」</p> <p>◎「学校もあるね。」</p> <p>◎「神社がある。」</p> <p>◎「バス停やタクシー乗り場がある。」</p> <p>◎「～の湯ってというのがたくさんある。」</p> <p>◎「きっと温泉のことだよ。」</p> <p>◎「ホテルがあるな...。」</p> <p>◎「旅館がある。」</p> <p>◎「泊まる場所がたくさんあるよ。」</p> <p>★地図を配る</p>	10
	4. 発表からホテル・旅館が多くあることに気付く。	<p>○「さっきみんな発表してくれたけど、ホテルや旅館がたくさんあったよね。なんでこんなにホテル・旅館があるのかな。」</p> <p>◎「人が泊まれるようにじゃない。」</p> <p>◎「温泉に来た人が疲れて眠いから。」</p> <p>◎「温泉に旅行に行く人多いよね。」</p>	5
	5. 観光客が来るような土地利用をしていることを理解する。	<p>○「最初の航空図でたくさん家があるって言うんだけどほんとに全部家なのかな。」</p> <p>◎「家かな。」</p> <p>◎「さっきの建物は家じゃないのかも。」</p> <p>◎「でも学校とかあるから家もあると思うなあ。」</p> <p>◎「人がたくさん住んでるのかな。」</p> <p>◎「人はいるかもしれないけど、ホテルとか旅館があるってことは誰かが来れるようになっているんじゃないかな。」</p> <p>◎「人が来なくなるような建物がたくさんあるよ。」</p> <p>★観光マップ・バスの路線図を見て浅間温泉に観光しやすい環境が整っていることを知る。</p>	10
【評価（対象）】児童は、浅間温泉周辺の特徴を理解している。（活動の様子・学習シート）			
終末	6. 本時を振り返る	<p>○「振り返りを発表してください。」</p> <p>◎「航空写真と地図のそれぞれの良さがわかった。」</p> <p>◎「浅間温泉の周りの様子が分かった。」</p> <p>◎「はじめは家がたくさんあると思ったけど、地図からホテルや旅館だと分かった。」</p>	5